村山市 消防団広報誌

問合せ先
(村山市消防本部)
TEL 55-2514
(災害情報テレホンサービス)
TEL 55-0119
(E-mail)
syoubouhonbu@city.murayama.lg.jp

年頭あいさつ

村山市消防団長
鈴木　慶美

令和2年の新春を謹んでお慶び申し上げます。昨年は、平成から令和に変わった年でもあり、山形県庄内沖を震源とする地震や台風19号により、全国各地で甚大な被害が発生しました。心より、被災された方々にお見舞申し上げます。

私たち消防団は「自分たちのまちは自分たちで守る」という強い精神を一人一人が持ち、市民の安心・安全を守るため、訓練及び講習会などに日々励んでおります。

今後とも、消防団活動にご理解いただきまして、これまで以上のご指導・ご協力をお願いいたします。

結びに、皆さまにとりまして、この新たな年が災害のない平穏な一年でありますように、ご祈念申し上げ年頭のあいさつといたします。

北村山支部消防操法大会

●9月8日(日)
●村山市民会館駐車場

残暑厳しい中、各地区を勝ち抜いた精鋭隊の操法大会が行われました。

成績
ポンプ車の部　第1分団第1部　第3位
小型ポンプの部　第7分団第1部第2班　第2位
総合　第2位

第7分団第1部2班

第1分団第1部

訓練の様子

操法とは
火災消火を想定した、消防器具の基本操作の訓練です

新救急車を導入しました！

10月から運用

★赤色灯が前後に加えて、両側面上下にも付き+両側面赤ラインに反射材が入り認知性が向上！

★広い室内!+寝台がエアー磁気ダンパーになって振動が緩和され、傷病者をより安静に搬送

★これまで無かった、右側スライドドアが付き、酸素ボンベの交換や資機材の出し入れが効率的に

地震や大雨への備え

★災害に対する備えは出来ていますか？
地震、洪水(ゲリラ豪雨)、大規模火災等は、いつどこで起きるかわかりません。

- ●家具の置き方を工夫しよう(寝室を確認し、頭上に注意する。)
- ●非常持ち出し袋を準備しておこう(ヘルメット、マスク、雨具、手袋、ライト等)
- ●ご家族同士の連絡方法を決め、避難経路と避難場所を確認しておこう。
- ●そして、今の時期は「雪害」にも注意が必要です。
- ●「除雪中(雪下ろし含み)の事故」、「車と歩行者の雪道での事故」に気をつけよう！

各地区防災訓練

●10月20日(日)・11月3日(日)
●市内各地区

毎年10月の最終日曜日は「村山市防災の日」です。今年は市議会議員選挙と重なったこともあり、日時をずらした開催となりましたが、消防団員が中心となり初期消火訓練や救急救護訓練、婦人会による炊き出し訓練などが行われました。

地域の皆さんの「自分たちのまちは自分たちで守る」という、防災意識の高さを改めて感じることができました。

初期消火訓練

村山市水防訓練

●6月2日(日)
●村山市消防本部

水防訓練は、村山市地域防災計画に基づき、有事即応体制の確立と水防思想の普及啓蒙を図るために行われています。訓練は、二部構成で行われました。

最初に山形県県土整備部河川課副主幹(兼)課長補佐　鈴木賢一氏による「防災情報と水防について」の講演をしていただき、その後実技訓練として土のう拵え、積み土のう工法を学びました。

近年異常気象が多発しており、県内においては最上地方に甚大な豪雨災害が起こっています。有事即応の精神で一つ一つの訓練を大切にしていきます。

村山市消防団初！軽貨物消防自動車、導入！

今回、第8分団第4部に配備された軽貨物消防自動車は、軽トラックをベースに、赤色灯、サイレン、車外スピーカーを装備し、緊急車両として災害現場に出動するのはもちろんのこと、軽トラックならではの機動性と大容量の荷台スペースを活かした活動が期待されています。

藍綬褒章受章

昭和58年に消防団に入団し、平成24年から現職。現在も活躍されています。

―喜びのコメント―
おかげ様で名誉ある章を頂きありがとうございます。これからも、市民の安心安全の為、邁進してまいります。

副団長　児玉　進(戸沢)

村山市消防団 消防団員募集中です！

私たちといっしょに活動してみませんか？
広報で防災の呼びかけ、応急手当訓練など皆様の安全を願い活動してます。

編集後記

元号が平成から令和に変わった昨年も、多くの自然災害に見舞われました。

日常から、いざという時の備えが必要となっています。この広報誌がそんなお役に立てればと思っています。多くの方々のご協力ありがとうございました。

〈編集委員〉

委員長	齋藤　里美	(第3分団)
副委員長	鈴木　麻美	(第3分団)
委　員	鈴木　智子	(団本部)
	日塔　直子	(団本部)
	本間　美穂	(第1分団)
	星川　忍	(第2分団)
	犬飼　清美	(第4分団)
	石川みずき	(第4分団)
	大沼さつき	(第5分団)
	卯野　明美	(第6分団)
	永岡　智美	(第7分団)
	石澤　瑠美	(第8分団)

全国版救急受信アプリ

症状の緊急度を素早く判定!!
救急車を呼ぶ目安に。

総務省消防庁「Q助」案内サイト
https://www.fdma.go.jp/neuter/topics/filedList9_6/kyukyu_app.html

点検しよう〈住宅用火災警報器〉

●**定期的な作動確認**
点検ボタンを押すか点検ひもをひっぱり定期的な作動確認をしましょう。

●**古くなったら交換**
10年を目安に交換しましょう。

災害伝言ダイヤル171

忘れてイナイ(171)？

もしもの時に

地震などの災害の発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供が開始される声の伝言です。

体験しよう
安否情報の確認方法
毎月1,15日や防災週間などで体験できるので使い方を確認しましょう。

発行　村山市消防団　　編集　村山市消防団広報誌編集委員会　　印刷　(有)マルロク総合印刷